

令和7年度 博多湾環境イベント企画運営等業務委託 提案競技 審査基準

項目	審査の視点	配点	
1 市民シンポジウム	・ 環境保全に関心のある層だけでなく、関心の薄い層に対しても興味を惹くことができる内容か。	15	35
	・ シンポジウム実施後の参加者の行動変容を促す工夫がなされているか。 （参加者が海の環境保全活動を実践したくなる内容となっているか。）	15	
	・ 海の環境保全分野において、参加者や発表者との新しいつながりの形成に資する内容となっているか。	5	
2 市民参加イベント	・ 博多湾の環境や海の生き物について、楽しみながら学べる内容となっているか。 （市民にとって身近な題材が盛り込まれているか。）	5	20
	・ イベント実施後の参加者の行動変容を促す工夫がなされているか。 （参加者が海の環境保全活動を実践したくなる内容となっているか。）	15	
3 広報	・ 集客効果の高い広報となっているか。 （ターゲット、タイミング、媒体の選定等が具体的に提示され、効果的な方法であるか。）	10	20
	・ 事後の広報が、シンポジウム・イベントに参加していない方にも、海の環境への関心を広く促す効果的な広報となっているか。	5	
	・ 「ふくおか応援寄付」の広報は、認知度向上が期待できる内容となっているか。	5	
4 全体評価	・ 実施体制、工程表、打ち合わせ協議等について具体的に示されており、実行性が高い内容か。	10	25
	・ アンケート調査は、高い回収率を確保するための具体的な提案がなされているか。	5	
	・ 各業務に必要な費用が詳細に記載されているか。 また、実施内容から判断して見積額は妥当であるか。	5	
	・ 提案者が本事業の趣旨を理解していることをプレゼンテーションや提案書、質疑応答から確認できるか。	5	
合計		100	